



医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴 (貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する)

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

## デイケア初詣

当院デイケアでは、新年初の行事として1月8日に防府天満宮に初詣へ行きました。まだ月上旬ということもあり、他の参拝客の姿も多く見られました。

境内では雅楽も流れており、参加された利用者の方々もお正月の雰囲気を感じられたのではないのでしょうか。

また参拝時は肌寒さを感じるような気温でしたがおみくじをひいたり絵馬を見てまわったりと参加者の方々にはみな思い思いの参拝をされていました。当院デイケアの利用者には足元へ不安のある方もいらっしゃいますが、これからも参拝を続けていけることを願っております。

右2枚の写真は防府天満宮での様子



## 正月行事 ～書き初め～

書き初めは、書の上達や一年の抱負、目標の成就を願う日本の伝統的なお正月行事です。平安時代の宮中行事が由来となっており、新年の誓いを立てて心を改める意味が込められていると言われていています。当院の精神療養病棟でも1月5日に作業療法のプログラムにて書き初めを実施しました。お正月にちなんだ言葉や、今年の干支の『馬』という字を書かれる方が多くいらっしゃいました。何度も練習を重ね丁寧に書かれる方、ぶっつけ本番で思い切りよく書かれる方など様々で、それぞれの性格が反映された味のある作品がずらりと並び病棟内も新年らしい雰囲気になりました。午年は、情熱、前進、飛躍を象徴するとされており、馬のように力強く駆け抜けるエネルギーな年とされます。患者さんの願いが叶うパワフルな年になりますよう職員もより一層の援助をしていきたいと思ひます。



患者さんが書いた書き初め

# 行事食～節分料理～

節分の日に食べられる料理というと恵方巻が有名ですが他にも鯨やいわし大豆など縁起の良いとされる食べ物があります。

当院では、2月3日の昼食に「いわしのみぞれ煮」と「五目豆」を提供しました。

いわしには、鬼が嫌いなニオイを食べることで体の邪気を払うという魔よけの意味があります。大豆には、霊力や生命力が宿り食べることで無病息災を願い、歳の数十1つ食べることで、一年の無病息災を願うという意味があります。これらを食べることで、皆さんが今年一年元気に心穏やかに過ごせることを祈っています。



当院の節分料理

## どんど焼き



当院のグラウンドで行ったどんど焼き

どんど焼きの起源は平安時代に行われていた「左義長」という火祭りです。当時1月15日の夜に正月飾りや授与品などを燃やし、陰陽師が祝詞を唱えて悪霊を祓っていたそうです。この宮中行事が広まり、現在のどんど焼きの形になったとされています。また目的としてはお正月に家々に迎えた年神様を、燃やした煙とともに天へ見送るという意味が込められているようで、火の力で邪気を払い、一年間の無病息災、家内安全、五穀豊穡などを願う行事だそうです。また地域によって名称が違い、関西では、「とんど」、北陸では「左義長」、長野県・山梨県では「道祖神祭」、九州地方は、「ほんげんきょう」、とこのように地域によって名称がことなるそうです。ちなみに山口県はタイトルの通り「どんど焼き」と言います。

## 編集後記

天候次第で寒暖の差が激しく気温が安定しない今日この頃ですね。さて、天候といえば日本海側では大雪、太平洋側では雨が降らず乾燥と、極端な状況が続いております。インフルエンザやコロナも引き続き流行しておりますので、皆様も体調管理に気を付けて、手洗い・うがいやマスク・換気などの予防対策をとり厳しい季節を乗り切っていくとともに、空気が乾燥しておりますので、火の取り扱いにも注意しましょう。